

令和4年5月分（4件）

【納税等の支払い方法について】

内容	住民税等の支払い方法について、Pay-easy を追加してほしい。国や県は使える場合が多い。クレジットカードでは手数料が必要なので、こちらの方が同じオンライン決済であるなら好ましい。 せめて市中にある金融機関とゆうちょ銀行で利用可能にしてもらいたい。 【R4. 5. 9 受理】
回答	本市への税・料の納付手段としては、指定金融機関等での窓口納付、コンビニエンスストア納付、口座振替等をご用意させていただいております。また、外出せず、ご自宅等で納付ができるオンライン納付手段として、スマホアプリ納付を令和3年度から導入したところです。 昨今、様々な決済手段が普及していることから、納税者の皆様の利便性向上のため、お問い合わせいただきました「Pay-easy」をはじめとする納付手段の更なる拡充にむけ、検討してまいります。 【R4. 5. 12 回答】

【呼び出し音声の件】

内容	本日、所用が有り立ち寄ったのですが、窓口で来訪者を呼び出す時の声のトーンが高すぎてストレスを感じました。高齢の来訪者を考慮しての事なのかも知れませんが、ちょっと… もう少しトーンを下げた欲しいのですが… あと、窓口の方が大きな声で聞き直す所作が高齢者扱いされているようで気分悪い思いしました。 【R4. 5. 24 受理】
回答	市役所各課の窓口には、様々な目的をもって、多くの方が来訪されます。 特に市民課には、日々多くの方が来訪されることから、正確な対応のため、マイクを使用した呼び出しを行っております。 このたび、音声のトーンが高く、不快な思いをされたとのことに対し、お詫び申し上げます。今後は、窓口の混雑状況等により、音声やトーンに配慮した呼び出しを行ってまいります。 また、職員の所作について一言お詫び申し上げます。ご相談内容やご事情に応じた案内により、来庁された皆様にご満足いただけるよう、より一層研修や職場での指導に努めてまいります。 【R4. 5. 31 回答】

【船橋市と同様に告知して下さい。】

内容	船橋市が市 HP の下記ページで下記の文を掲載しましたので、同様に告知して下さい。 市 HP の『新型コロナウイルス感染症の検査』で、『PCR 検査では発症から 10 日以上経過し感染性がないウイルスも感知し陽性となる場合もあります。』と記載しています。 市 HP の『自宅療養の流れや健康観察について』で、『なお、感染力のないウイルスの破片を PCR 検査で検出し陽性になる場合があります。』と記載しています。 https://www.city.funabashi.lg.jp/kenkou/korena/004/p102219.html https://www.city.funabashi.lg.jp/kenkou/korena/004/p095481.html 【R4. 5. 27 受理】
回答	新型コロナウイルス感染症等に係る告知についてご意見をいただきありがとうございます

	ます。 頂きましたご意見を参考にしつつ、安房保健所や安房医師会等と連携して、今後とも効果的な周知に努めてまいりますので、ご理解を賜りますよう、お願いいたします。 【R4.6.6 回答】
--	--

【本当の意味での子育て支援を考えてほしいです。】

内容	いつも館山市のためにご尽力いただきありがとうございます。よりよい市になってほしいため、メールを打たせていただきます。 まず、この度、施設の老朽化や立地が津波浸水地域に指定されているということで純真保育園を段階的に園児を減少させ、閉鎖すると発表がありました。近隣の子ども園で預かり保育をスタートさせ、そちらを使用できるよう移行を図っているようですが、幼稚園は行事や父母の会などの役員の仕事負担が大きく、共働き家庭にとっては、仕事も行って、子育てをして、園の仕事や行事に協力を求められて…と負担が大きいです。 預かりを始めてもらって時間的には預かってもらえる体制を整えていても、幼稚園は専業主婦家庭が多かった時代の幼稚園スタイルに変化がなく、利用したら結局、親が大変であるという声を聞いています。 純真保育園をなくすのではなく、利用者減少が続いている幼稚園を閉鎖し、純真保育園は土地を別で確保して運営をつづけていただけませんか？市内では幼稚園のこども園化をしている地域もあるようですが、こども園は結局のところ、幼稚園の名残が強いため、共働き家庭には保育園が一番ありがたいです。 共働き家庭が顕著に増えているのに、どうして保育園をなくそうとするのでしょうか？市としても税収確保のため、働く家庭を応援してくださるのではないのでしょうか？ 子育てしやすい環境を整えなければ、千葉の南端であり、高校以降の進学先に困ることが分かっている館山市に、誰が住み続けたいと思うのでしょうか？子育て支援のあり方を再検討しない限り、市内の働く世代の人口流出は止まらず、過疎化は一層深刻になることは想像できるはずです。 次に、市内に小児の救急医療の受け入れが可能な病院を整備してください。夜間、休日に小児の救急搬送が必要な場合は亀田病院まで行かなければなりません。救急車でも30分近くかかるはずです。それでは、救える命も救えない。そこまでの症状でなくても、夜間休日に自家用車で往復2時間もかけないと病院にすら辿り着けない…そんな地域に子育て世帯が住みたいと思うのでしょうか？ 本当の意味での子育て支援をお願いしたいと思います。 【R4.5.27 受理】
回答	このたびは、館山市の保育行政に関するご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。 ご承知のとおり、保育園は保護者の労働などにより監護すべき子の保育が必要な場合に利用できる保育施設です。対して、幼稚園は保育の必要性の有無にかかわらず、集団生活を通して、幼児期の教育の支援を行う教育施設です。 このことから、区域内に一定の利用者（集団）が現存している状況において、必要なサービスが受けられなくなる幼稚園の閉鎖、あるいは、幼稚園の機能の廃止はできないと考えています。 純真保育園は、ご案内のとおり、津波災害対策と老朽化のため段階的に縮小するとなりましたが、この決定にあたり、移転の可能性も検討してまいりました。新たな施設整備には長期的な利用者の推計が必要ですが、通園区域の概念がある幼稚園と異なり、保育園は市内全域での過不足があるかが基準となりますので、少子化が進行する中、私立を含め不足していない現況において、那古学区内に限った保育園の整備は非常に困難な状

況です。また、一斉に閉園した場合の急な転園による園児の環境変化の防止、純真保育園は那古地区の方から多く利用されていること、預かり保育をきっかけとして那古幼稚園への入園者の増加が期待でき、より効果的な集団教育が可能になること、保護者様へのアンケート結果などから総合的に判断し、那古幼稚園において預かり保育を実施することになりました。ご理解いただきたいと存じます。

なお、父母の会の設置目的を達成するためには、必要な活動は少なからず発生すると認識しておりますが、子どもたちや保護者、園にとって、より良い園生活とするため、活動内容や役員の仕事負担につきまして、会員の皆様のご協力や話し合いをお願いします。

また、小児救急医療に関するご意見についてですが、ご指摘のとおり、小児救急医療体制の整備については、より良い子育て環境を確保するためには大変重要であると認識しています。

現在、館山市を含む安房地域の小児救急医療拠点病院として、亀田総合病院が重篤な小児患者の受け入れを行っているため、館山市内に小児救急医療拠点病院を整備することは非常に難しい状況です。

夜間や休日に急に子どもの具合が悪くなった時や、医療機関にすぐに受診させた方が良いか迷った時に看護師や小児科医からアドバイスを受けられる「子ども医療電話相談事業 ８０００」や、子どもの症状から夜間や休日に病院を受診するかどうか判断の目安となる、公益社団法人日本小児科学会によるウェブサイト「こどもの急病」をご活用いただけるよう、引き続き周知を図ってまいります。

【R4. 6. 14 回答】